

植學啓蒙

松本駒次郎抄譯

下

福岡第一師範學校
(學校圖書)

登錄 番	第	號
自然科學部		
植物學部		
記	數	項
目		次
全	冊 / 內第	冊
分類 番	第	號
K70.0		

校學範

門

部

番

冊 / 內

3 冊 / 內

T1A1

46

Me 81

植學啟蒙卷之下

松本駒次郎 譯

第五章

分科植物

分科植物トハ一定ノ法ニ從ヒテ一國一地方ノ
植物ヲ分科シ人ノ據テ以テ各種ノ植物ヲ識別
シ得ル要點ヲ毎種ニ記説スレノ謂ニシテ我國
ノ如キモ之ヲ全クスル所ハ大部ノ書冊トナリ

童蒙ノ能ク堪ヘキモノニ非ク且雜草無花植物
等ニ至テハ機器精微ニシテ初學ニ解シ難ケレ
ハ本章ニ於テハ普通ノ草木ニ就キ最モ簡易ナ
ルモノヲ撰ミ其他緊要ナルモノニ至テハ管概
畧ヲ説キ其一班ヲ示スノミ

第一等 有花植物

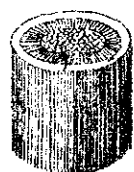
第一綱 外長部

幹ハ中心ニ髓質ヲ有シ外面ニ別生ノ皮ヲ被リ
其中間ニ經年ノ數ニ應ニ若干層ヲトセル材

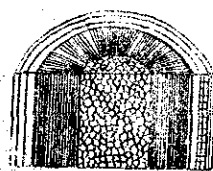
ヲ保有ス

葉ハ脉管交錯シテ網狀ヲナス即チ網脉葉ナリ
花ハ大概其部分各四五片ニシテ瓣萼三葉ナ

第百五十四圖



第百五十五圖



年初、外長、幹

ルハ甚タ稀ナリ
胚ハ種子葉一對若クハ松杉
等ノ如ク一對ヨリ多クシテ
即チ雙子葉若クハ多子葉ナ
リ但シ草木ノ此綱ニ屬スル
カ否ヲサレカハ幹ト葉ニ由



槭樹ノ葉



槭子ノ胚



牛乳ノ子胚

第百五十八圖

得ハク

敢テ種

子ヲ檢

スルヲ要セサレ氏尚胚ノ何物タルヲ誤ラサ
ンカタメ之ヲ畫ケリ

第一小綱 被子類

第一區 多瓣花 花冠萼共ニ存ニテ花冠

ハ彼是全ク相別レタル瓣若干ヨリ成レ

ルモノ多瓣花ハ區ニ屬スル科ト雖凡問
スルモノ單瓣花若クハ無瓣花ハ植物ヲ育
ルモノ亦之ニ同シ故ニ他區ニ跨ルモノハ
科名ノ頭ニ其跨ル所ノ區名
一字ヲ書シ以テ之ヲ表ス

三 毛茛科

無色辛味ノ津液ヲ含メル草類ニシ

テ時トシテハ稍木質ヲ帶タルモノアリ葉ハ通
常複葉或ハ歧葉ニシテ托葉ヲ具ハス花ハ瓣等
雌雄蕊ハ都テ相連接セス各部直ニ花柄ニ立
ツ而シテ花瓣ハ間奇形ヲナシ或ハナキア

雄蕊ハ十二個ヲ下ラス雌蕊ハ大概二個ヨリ
 少ナカラスシテ膏果破面果或ハ軟果ヲ結ッ草
 烏頭芍藥側金盞花秋牡丹樓斗菜雙瓶梅菟葵白
 頭翁黃連毛茛等ノ諸草此科ニ屬ス
 草烏頭 莖剛クシテ直立シ葉互生シテ各葉線
 形ニ分岐シ花不正ニシテ總狀花或ハ聚複花
 ヲナス萼五片碧色或ハ紫色ニシテ上片兜ノ
 如キ奇狀ヲ現ハシ瓣ハ二片小面長瓜ニシテ
 兜狀萼片ノ下ニ立ッ即チ左圖ノ如シ莖根共

第百五十九圖



圖十六百第

芍藥 雌蕊各二子以上ヲ収メテ破面果ヲ結ヒ
 萼片葉ノ如クニシテ凋落セシ瓣大ニシテ甚
 タ美ナリ
 三 睡蓮科 長莖ヲ以テ葉及ト花ヲ水面或ハ水

第百六十一圖
睡蓮
花及
葉
と芽



總て殘して他部々
除き去る花

第百六十三圖
十一室ノ雌蕊
ヲ横断セシ截
面

上ニ支
柱セル
水草ニ
シテ葉
ハ楕形
若クハ
心臟状
ナリシ
瓣及ヒ

雄蕊ハ一般ニ其數甚タ多シ

睡蓮 葉及ヒ花ハ匍匐セル肥大ノ莖根ヨリ生

シ花色ハ白クシテ頗ル香氣アリ萼及ヒ數多

ノ瓣ト雄蕊ハ漸々相混シテ共ニ多室多子

聚合雌蕊ニ接着シテ成長ス

萍蓬草 莖根ヨリ葉及ヒ花ノ生スルハ睡蓮ニ

等シクシテ萼五片圓形黃色稍瓣ノ如シ而シ

テ此萼ノ内ニハ方形ノ小頭ヲ具ヘシ恰モ雄

蕊ノ如ク大サモ亦相似タルモノアリ是即チ

詳ニシテ真ノ雄蕊ハ數多平頭多子室ノ雌蕊
下ニ立チ此瓣上ニ出ツ

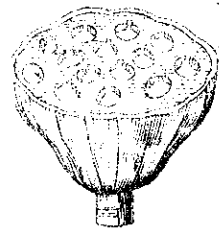
蓮 葉ハ圓ク大ニシテ裏面ノ中央ニ長柄ヲ着

ケ孟形ヲナシテ花ト同シク水上ニ出ツ花ハ

淡紅色ニシテ瓣萼各數列雄蕊許多ヲ具シ但

第百六十四圖

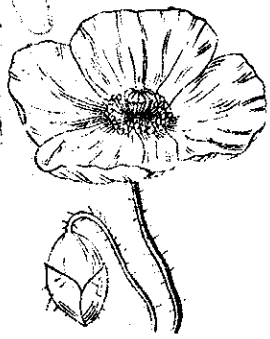
蓮實



シ瓣萼雄蕊ハ共ニ雌蕊ノ
下ニ在リテ早ク脱落シ雌
蕊ノ十二個或ハ十二個ヨ
リ多ク相離レテ大ナル花

牀ノ上面ニ藏レ少シク頭部ヲ出シ成熟スレ
ハ上圖ノ如キ圓キ殼果トナル人採テ食マテ
得ヘシ

三 罌粟科 無托互生葉ノ草類ニシテ苦味或ハ
辛味ノ白色黃色或ハ帶紅色毒液ヲ含ム花ハ萼



第百六十五圖

二片瓣四片若クハ八片
十二片ニシテ開葩スレ
ハ萼去リ瓣モ亦早ク脱
ス雄蕊ハ數多花牀ニ坐

シ雌蕊ハ一個集合ニシテ大概多子ヲ収ムル一室アルノミ

罌子粟 花瓣四アリ花開カサルキハ瓣皺感ニ蕾下垂ス雌蕊ノ柱頭ハ平扁ニシテ直チニ實礎ニ接シ實礎ハ不全ノ縱隔膜ヲ具ヘ、果數室ニ分レ無數ノ卵ヲ此膜ニ着ケ熟スレハ堅硬ノ破面果トナリテ柱頭ノ縁下ニ當リ穴ヲ開ク

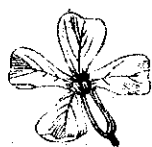
虞美人草 罌子粟ト同屬異種草前條ヨリ小ニ

ンテ莖ニ微毛ヲ有シ葉分岐ス花色最モ鮮麗ナリ

(四) 十字科 葉ヲ互生シ無毒辛味ノ水様液ヲ含メル草類ニシテ花形ト雄蕊及ヒ果實ノ形状ヲ以テ一目他科ト判別スルヲ得ヘシ花瓣ハ四片瓣爪四葉萼ニ包マレテ瓣面展開十字形ヲナス

第百六十六圖

花 芥



第百六十七圖



故ニ之ヲ十字

花ト名ク

雄蕊六個花

茅百六十八圖



莢、長角

牀ニ坐シ其二個ハ必ス

他ノ四個ヨリ短カクシ

テ雌蕊ハ長角茅百四成

茅百六十九圖



莢、短角

一硬瓣ヲ去リテ短角



茅百七十圖

ハ短角茅百四十八圖

ヲナシ種子ノ

仁ハ悉ク胚ト

ユリ種々ニ屈曲皺疊ス蓋シ全科ノ花形相等シ

クシテ屬ノ異同ハ專ラ果實ト種子トニ依ラサ

ハヲ得ル是ヲ以テ初學ニ頗ル難シト雖氏世普

ク家植シテ食用ニ供スルモノ多ケレハ敢テ數種ヲ掲ケ其屬徴ノミヲ示ス

蘿蔔 花紫色或ハ淡紅色ナリ長角其嫩キ月ハ

肥厚ニシテ熟スレハ堅ク端末尖リテ鳥嘴狀

ヲ一シ自カラ開裂セズ種子圓シ

蕪菁 果形子狀ハ蘿蔔ニ等シケレ氏花ハ黃色

莖葉盛花ノ日一當テハ直立シ果ハ熟スレハ

開裂ス即チ二硬瓣開キ縱隔膜ヲ殘シテ獨リ

脱落ス椰菜莖莖白菜菰紫菰等亦皆是ナリ

芥 萼葉盛花ノキハ放開シ余ハ前條ニ異ナリ
ス夫、西京ノ名産水菜ハ之ト同屬ナリ

薺 花色白ク果形三弦撥ノ如ク兩硬瓣縱隔膜
ト方向ヲ相反シ成熟スレハ之ヲ離レテ脱落
ス

五石竹科 草類ニシテ全邊葉對生、莖節膨起
無

ス正花各部五片或ハ四片雄蕊ハ花牀若クハ萼
葉ニ坐シ其數曾テ萼片ニ倍ニ超ヘス花柱或
ハ柱頭ハ二個ヨリ五個ニ至リ相分離スルヲ常

トス破面果一般ニ一室アリ腎臟形ノ種子ヲ下
底或ハ中央ノ一柱ニ着ク而シテ種子ノ胚ハ常
ニ胚乳ノ外ニ在リテ又概スルニ胚乳ヲ圍繞ス
ルヲ本科ノ一徵トス

石竹 萼葉連合シテ筒状ヲトシ萼下ニ鱗形ノ
小葉二對ヲ具ヘ花瓣ノ長ハ萼筒ノ内ニ有
シ十個ノ雄蕊ト共ニ筒中ノ花牀ニ坐ス花柱
二個果多ミヲ収メ頂ニ於テ開裂ス瞿麥洛陽
花等同屬トス

繁縷 萼葉分立シ五瓣各二片ニ裂ケ花柱三四
個アリテ破面果一室多子ヲ蔵ス

大錦葵科 全體粘液多ク内皮強剛ノ纖維ヲナ
セル植物

第百七十一圖 錦葵ノ雄蕊



第百七十二圖 小總苞ヲ具フル蜀ノ果



第百七十三圖 五硬瓣ニ開裂
チ放ク而シテ數多ノ雄蕊
ハ各腎臟形ノ一室莢ヲ載



キ婢底ハ花系筒ニ接合シテ萼葉ハ五裂其蕾ニ
在ル代モ尚並列シテ永ク脫セヌ間又其下ニ小
總苞即チ外萼ノ類ヲ具フ

蜀葵 草根越年莖高ク粗糙ニシテ大花ヲ着ク
葯ハ皆結合花系ノ頭ニ在リテ小總苞ハ六裂
シ果ハ一手ノ子室團聚ヲナシ成熟スレハ全
ク相分離スルモノトス

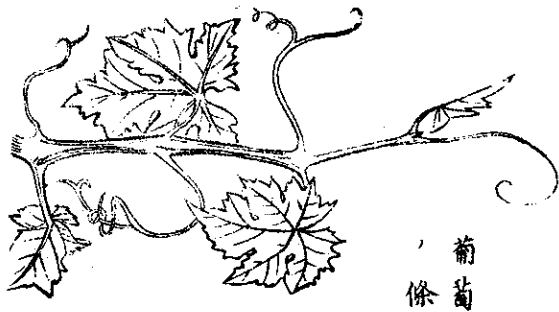
錦葵 草葉圓腎臟狀ニシテ鈍鋸齒アリ夏日葉
液ニ數輪ノ小白花ヲ簇出ス腋微凹ニ小總苞

二片花柱許多アリ子室ハ一小子ヲ容、細軸
周圍ニ集リ後チ遂ニ各自ニ散落、冬葵ハ
之ト同屬ナリ

苧麻 莖高サ六七尺葉圓形心臓狀銳尖頭長柄
ニシテ面ニ柔毛アリ花黃色小總苞ヲ具ヘス
花梗ハ葉柄ヨリ短シ子室十二個ヨリ十五個
至リ各室多子ヲ収ム

草綿 葉三尖或ハ五尖ニシテ小總苞三片種子
長毛、着ク即チ綿ナリ

第百七十四圖



葡萄
條

黃蜀葵 秋大花、放ク

萼五尖小總苞狹長ニ

シテ雄蕊細長筒ヲト

シ柱頭五個破面果五

室熟スレハ五硬瓣

開裂ス中ニ多子ナリ

形チ苧麻子ニ似タリ

⑦葡萄科 酸味、水液

ヲ含メル類灌木ニシテ

第百七十五圖



盛開ノ花

卷鬚ヲ以テ他物ニ倚ル細小ノ萼

分裂最モ微ニ瓣ハ重疊セスシテ

早ク脱落シ四五莖ノ雄蕊各瓣ノ

第百七十六圖



瓣ノ落シ花

前ニ立ツヲ本科ノ微トス

葡萄葉缺刻深クシテ野生ハ

雜居花ヲ生ス瓣ハ都テ五片

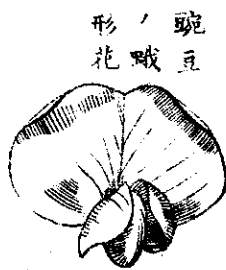
頂上稍相接合シテ下底ハ相

別レ一般ニ放開セスシテ脱落ス軟果堅硬ノ

四子ヲ収ム

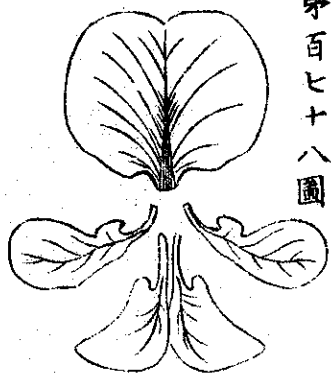
豆莢科 花冠不正ニシテ蛾形ヲシ英ノ莢ヲ
 フ概スルニ此科ノ殊標トス葉ハ互生シ間ニ複
 葉ヲナシ雄蕊ハ大概十個萼上ニ坐シ雌蕊ハ一
 個單蕊ニシテ種子ノ仁ハ全ク胚ナリ

第百七十七圖



豌豆ノ花形

第百七十八圖



分鮮セル蛾形花

豌豆

莖ハ卷鬚

第百七十九圖



豌豆ノ莢

莢五出ニシテ種子ハ圓シ

蠶豆 莖直立シテ羽狀葉ノ端ニ蔓ヲ具ヘス種

子橢圓ナリ

赤小豆 莖多少蔓狀ヲナシ葉三分シテ各小葉

小托葉ヲ具ヘ龍骨瓣ハ曲リテ稍累狀ナリ

蒙豆綠豆等ハ同屬異種ナリ

ヲ以テ他物ニ倚リ葉ハ

羽狀ニシテ頂ニ卷鬚ヲ

出ス花ハ蝶形雄蕊二體

九 薔薇科

有托葉互生シ花通常五瓣多雄蕊

大豆 莖蔓狀ヲナサシ葉三分シテ萼四尖莢葉

共ニ毛アリ鵲豆豇豆刀豆葛苣ハ之ト同屬

ナリ

第百八十圖



截斷セル
薔薇ノ莢



草果ノ葉
花及蕾

第百八十
一圖

永存

萼上ニ

坐シ數

個種

子胚乳

ヲ有セス

桃 單葉ノ真木ニシテ花紅色萼長筒ヲ具ヘ雌蕊一個萼ニ連ヒラスシテ核果ヲ結フ核質粗糙果肉多液ニシテ果面ニ微毛アリ

梅 花紅色或ハ白色五瓣展開ノ萼五尖短筒ヲ具ヘ雄蕊十五個ヨリ二十個ニ至リ雌蕊一個萼ニ連ヒラス實礎二卵ヲ収メテ核果ト成リ果面毛ナクシテ核甚タ粗ナラス

櫻 葉楮圓轉尖頭ニシテ鋸齒ナリ花梅花ノ如

ク二三輪異梗ヨリ生シテ相集リ瓣展開メ核果小ニシテ核ト等シク平滑ナリ

龍芽草 高サ二三尺ノ草ニシテ花黃色五瓣萼斗ノ如ク雄蕊十二個雌蕊ハ二個半萼ニ藏レテ膏果ヲ結フ

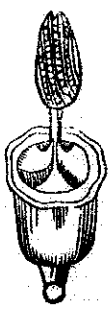
蠻莓 葉三分花黃色五瓣萼五尖更ニ其外圍ニ五尖アリ多雌蕊膏果ヲ結シ花柱ハ遂ニ脫去シ花牀甚タ肥大ス蛇莓ハ之ニ同屬ナリ

薔薇 三小葉ヨリ九小葉ニ至ル羽狀葉ノ灌木

ニシテ花萼筒狀五瓣多雄蕊ヲ支ヘテ筒ノ内
面ニ多雌蕊ヲ着ケ頂ニ於テ五尖ス實礎ハ成
熟スレハ堅クシテ毛ヲ着タル層果ヲ結ビ萼
ハ肉質變シテ恰モ軟果ノ狀ヲナス
梨 單葉ノ真木ニシテ聚花白色ナリ雌蕊二個
ヨリ五個ニ至ル其花柱ハ多少相別レテ實礎
ハ相連結シ萼筒之ニ加ハリテ多肉ノ果ヲナ
ス果ハ膜ノ如キ隔アリテ三五室ニ分レ各室
ニ子ヲ収ム

王胡蘆科 草莖柔軟ニシテ卷鬚アリ手狀脉絡
葉ヲ互生ス花ハ尋常雌雄同株ニシテ花瓣間相
連ナリ單瓣花ヲナシテ萼ニ結合シ或ハ其上ニ
坐ス雌花ハ實礎ヲ萼筒ニ附着セシメ雄蕊ハ一
般ニ三個アリテ葯或ハ花糸ヲ連結シ或ハ二者
共ニ連合シ葯ヲ奇異ニ屈曲ス果實ハ軟果瓠果
或ハ破面果ニシテ種子平扁胚乳ナシ
南瓜 花黃色五瓣連合シテ鐘狀ヲナシ三莖ノ
花糸下底ヲ除ク、外連結シテ筒トナリ葯モ

第百八十二圖



萼ノ上部及ヒ瓣ヲ去
リシ南瓜ノ雄花

第百八十四圖



一個ヲ離セル甜
瓜ノ雄蕊廓大

第百八十三圖



萼ヲ截
リシ集
合雄蕊
廓大

第百八十五圖



南瓜
ノ胚

亦相合

シテ屈

曲ス花

柱一個

柱頭三

個果大

ニシテ

肉質種子ノ邊緣尖銳ナラス

胡蘆 花梗甚々長ク花萼白質ニシテ脉管綠色

ヲ帶ヒ瓣ノ下部ノミ相連ナリ花糸及ヒ葯ハ
各二個分立シテ葯亦緊密ニ屈曲セス實礎及
ヒ果ハ多子ヲ収メテ果ノ外圍ハ堅硬ナリ冬
瓜ハ之ト同屬トス

胡瓜 花瓣黃色萼鐘形ノ筒ヲ具ヘ雄蕊ノ状ハ
胡蘆ノ如ク種子ハ尖リテ邊緣銳ク果長クシ
テ其若キハ小刺ヲ具テ越瓜甜瓜等ハ之ト
同屬トス

西瓜 葉ノ分裂深クシテ花瓣黃色萼殆ント筒

ヲ有セス果ハ大ニシテ味甘ク種子平滑ナリ
王景天科 葉肥厚ナル小草ニシテ花正整均等
ナル最著シ即チ瓣萼雌蕊各同數ニシテ且獨
立シ雄蕊モ亦同數若クハ二倍數ナリ

茅百
八十
六圖



景天花

景天 莖高サ二三尺葉倒
卵狀ニシテ花白色或ハ
淡紅色花瓣及ヒ雌蕊ハ
全ク相分離ンテ瓣萼雌
蕊各四個若クハ五個雄蕊八莖或ハ十莖瓣萼

等ノ數ニ應ス

石蓮華 葉肥厚ニシテ疊々相重ナル畧百合ノ
如シ花白色瓣及ヒ雌蕊全ク分立ニ瓣萼雌蕊
各六個ヨリ二十個ニ至リ雄蕊ハ其數之ニ二
倍ス

王繖形科 草莖空管ニシテ複葉或ハ分裂葉互
生シ小花複傘花ヲナス花瓣及ヒ雄蕊ハ實礎
頂ニ着テ各五個萼ハ實礎ニ合シテ殆ントナキ
カ如シ花柱二個乾果二子ヲ收メテ後チ遂ニ

個、實果ニ分ル

胡蘿蔔 莖粗毛アリテ總苞羽狀ヲナス花白色
種子小刺數列アリテ内面平扁ナリ

三葉芹 葉三分シ各小葉圓披針狀ニシテ重鋸
齒アリ白花不正ノ繖形ヲナシ果小刺ナク楕
圓ニミテ内面稍凹ム

五加科 頗ル前科ニ似タリト雖此間灌木或
ハ真木ナルモノアリテ花柱ハ二個ヨリ多キヲ
常トシ果實ハ軟果ニ類ス亦繖形花モ正シク重

複セス或ハ單ナリ或ハ聚繖花ヲナシ且屢雜居
花ナルコトアリ

土當歸 大複葉互生シ夏日白花或ハ帶綠花ヲ
開ク花瓣雄蕊及ヒ花柱ハ各五個ニシテ軟果
黑色ナリ人家園圃ニ植エテ嫩苗ヲ採リ食フ
淡味芳香アリ

人參 根長大莖單幹ニシテ莖端ニ五小葉輪狀
ノ葉ト一莖ノ長梗繖花ヲ着ク花白色花柱ニ
個果ハ熟スルニ至テ赤色ナリ

第二區 單瓣花 若干ノ瓣多少連合シテ

一片トナリ花冠ヲナセルモノ

〔五〕 菊科 許多ノ小花集テ一花輪ヲナシ恰モ萼

ノ如キ總苞ヲ繞ラセル聚成花ナルヲ以テ知ラ

ル、ト雖氏五雄蕊其葯ヲ連ヌルヲ本科ノ殊徴

トス即チ第百八十七圖ニ雄蕊結合シテ筒ヲナ

シ花柱此筒ヲ貫穿セルヲ示シ第百八十八圖ニ

ハ此筒ヲ裂キ各蕊ヲシテ一直線ニ並列セシメ

タルヲ示セリ蓋シ全花輪ノ一大單花ノ如ク見

第百八十七圖



ユルハ概スルニ各小花帶形ノ

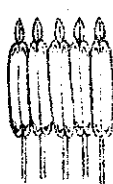
花冠ヲ具スルニ由ル夫ノキク

ガシヤ第百八十八圖 蒲公英等ノ諸小

花ハ悉ク帶形花冠又向日葵ハ

ルシヤキク第百九十一圖 鶏兒腸等ハ

第百八十八圖



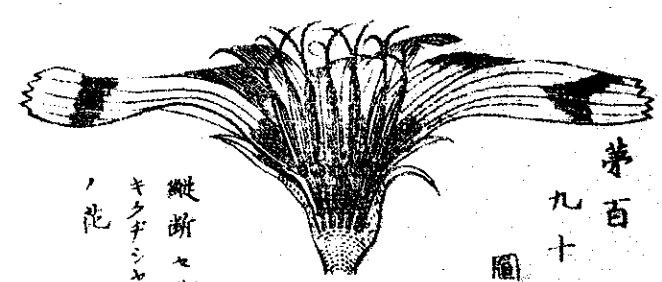
周邊ノ小花ノミ帶形花冠ニシテ此類ノ小花ヲ

缺筒子花ト名ケ外ヅリ之ヲ一見スルキハ恰モ

千葉薔ノ如シ而シテ鶏兒腸及ヒヒナギクニ族

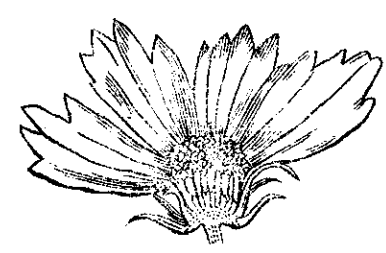
テハ雌蕊アリテ即チ雌花ナレバハルシヤギク

第百九十八圖



第百九十八圖

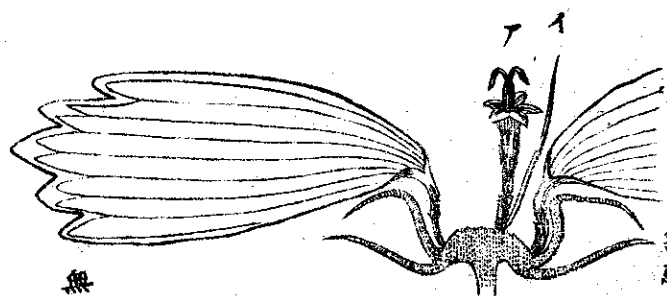
第百九十一圖



及ヒ向日葵ニ於テハ雌雄蕊
共ニ具ハラス所謂無蕊花ナ
ルヲ以テ殊ニ然リトス又向
日葵鶏児腸等ノ花心ヲ充セ
ル俗人ノ誤認シテ雄蕊若ク
ハ雌蕊トナセル細小ノ花ハ

兩性正花ニシテ五出花冠筒状ヲナス之ヲ完筒
子花ニ圖ノアト名ク薊蘭草父等ノ諸小花ハ盡
ク此類ニシテ全花輪、即チ完筒聚花ナリ本科

第百九十三圖



無葉缺筒子花

ハルニヤギク
ノ一片缺筒
子花一ト其
半及ノ顔ノ
如キ苞①ノ
着タル完筒
子花②ヲ具
フルモノヲ示
ス

無葉缺筒子花

ノ實礎ハ部テ一
室一子ニシテ膚
果ヲ結ヒ花冠ハ
實礎ノ上ニ在テ
實礎ニ附着セル
萼ヲ繞ラス然レ
モ萼ニ脈ナクシ
テ果ノ曝露スル
第百九十三圖ノ

第百九十三圖



第百九十四圖



第百九十五圖



第百九十六圖



タキ・アリ若シ萼一舷アリテ
實礎或ハ膚果ノ上ニ存スルキ
ハ其形ヲ論セズ之ヲ冠毛ト
名クキナシヤニテハ冠毛輪
形ヲナシ
ハ二小鱗ヲハス
冠毛ハ通常越毛ヲナセ
ル
鶏兒腸刺等ニ於テ親
シク見ルカ如クニシテ

第百九十四圖
第百九十五圖
第百九十六圖

第百九十七圖



第百九十七圖ハ苦蕒ノ冠
毛第百九十六圖ハ蒲公英
ノ冠毛ヲ示セリ

菊科ハ有花植物ノ全數十分ノ一若クハ八分ノ
一ニ當リテ科ノ最モ大ナルモノトス然リト雖
凡初學ニ難キヲ以テ只二三ノ種名ノミヲ掲
第一 缺筒子花ヲ具有セサルモノハ薊牛蒡艾
紅藍蘭草等ナリ

第二 周邊ニノミ缺筒子花ヲ生シテ中心ハ完

筒子花ナルモノハ鷄兒腸土木香旋覆花
マキク蓬向日葵野菊ハルシヤギク款冬等ナ
リ

第三 諸小花皆缺筒子花ニシテ兩性ヲ具有セ

ルモノハ蒲公英キクヂシヤ萬苣荬菜等

(五) 旋花科 正花互生葉ノ纏幹或ハ伏幹草

花冠五出萼五片雄蕊五莖雌蕊二室ヨリ四室
ニ至ルノ破面果ヲ結ヒ各室底ニ一二ノ大種子
ヲ直立セシム

牽牛 全邊葉心臟狀ヲナシ纏幹微毛ヲ生シテ
毛ハ必ス下ニ向ヘル夏草ニシテ一花梗ニ三
五花ヲ簇生ス花冠ハ漏斗狀全邊ニシテ雄蕊
筒中ニ藏ル柱頭ハ一個ニ三裂果ハ三室每室
二子ヲ収ム花色紫白淡紅等種々アリテ早朝
ニ開葩シ日中ニ萎ム
葛蘿 狭長ノ葉羽狀ニ分裂シテ各小葉ハ糸狀
ヲ呈シ花冠深紅色脈稍深ク五出シテ雄蕊ハ
花筒ノ口ヲ出ツ

旋花 花冠鐘樣雄蕊筒内ニ藏レテ萼小苞ヲ破

ラス細長ノ柱頭ニアリ

甘藷 花冠鐘樣雄蕊亦花筒内ニ藏レテ肥厚ノ
柱頭二裂シ破面果四室各室四子ヲ有ス

天竺科 無色苦味ノ液ヲ含メル互生葉ノ草或

第百九十八圖



未開ノ葛蘿
花冠ノ上部

第百九十九圖



烟草花

ハ灌木ニ
シテ正花
五雄蕊一
雌蕊ヲ具

第二百圖

第二百一圖



烟草ノ果及葉



烟草ノ果ノ上
部ヲ去リシモノ

ヘテ花冠其開タサ
ルキハ相並テ縁端
ヲ重ネテ實礎ハ二

室以上ニシテ多子ノ軟果或ハ破面果ヲ結フ
莖葉共ニ刺アリテ又葉面ニ毛アリ葉縁或
ハ分裂シ或ハ波紋ヲナス花冠輪狀雄蕊接合
シテ花柱ヲ圍ミ藥尖リ花糸ヨリ長クシテ連
結セス頂ニ二孔アリテ開ク軟果紫色橢圓ナ
ルヲ常トス

馬鈴薯 地中ノ莖端ニ塊根アリ羽狀葉不正ニ

シテ小葉ノ大小甚タ等シカラス花輪狀白色
或ハ藍色五角ヲナシ藥尖ラス又莖葉ニ刺ナ

シテト同屬異種トス

蕃椒 藥心臟狀ニシテ分立シ長サ花糸ヨリ短

クシテ縱ニ開ク軟果恰モ破面果ノ膨脹セシ
ニ似タリ大概味辣烈烙カ如シ

酸漿 花冠ハ輻狀ト鍾樣トノ間ナルカ如シ藥

花糸ヨリ短クシテ各獨立シ五連萼擴張シテ

囊形トナリ中ニ軟果ヲ包ム

烟草 正花長漏斗状ニシテ萼五尖花後尚落ス
シテ破面果、周邊ニ殘ル果ハ平滑ニシテ頂
ニ數條ノ孔アリ

第三區 無瓣花 花冠ナク間亦萼ナキモ

蓮藜科 大概互生葉ノ圓草ニシテ葉ニハ托葉
ナク帶綠色ノ小花間ニハ鱗形ノ苞ナシ萼一室
一子、實礎ヲ圍ミ之ニ粘着セスシテ五個ヨリ

多カラサル雄蕊ヲ支ヘ花柱ハ短クシテ一個
リ五個ニ至ル

藜 正花穗状ヲナシテ簇生シ花萼乾燥ニシテ
枯草、如ク實果ハ甚タ薄クシテ自カラ破裂
シテ種子ト分ル

鼓蘘菜 葉箭形ニシテ異株花穗状ヲナシ花萼
四尖果ヲ被フ

天苧科 花間ニ三片以上ノ乾キタル鱗様薄苞
アリテ花後尚落ナス間鮮美ヲ觀ヲ呈スルモノ



莧果

アリ又破面果ハ蓋果ナルモノ
少ナカラス

莧 莖頂或ハ葉腋ニ穗狀花ヲ

生ス雄蕊三五獨立シ小破面果横ニ開ク

十日紅 小花聚テ頭狀ヲナシ各小花ハ單體花

糸ノ五雄蕊ヲ具ヘテ花糸三尖中央ノ一尖ニ

着ク

〔莧〕 莧科 全邊葉互生シテ多クハ正花ノ草ナリ

萼四片或ハ六片三莖或ハ九莖ノ雄蕊ヲ下底ニ

植ヘ花柱或ハ柱頭ハ二三個アリ實礎ハ一室ニ

シテ一子ノ膏果ヲ結フ蓋シ此科ノ草ハ托葉各

莖節ノ上ニ於テ鞘ヲナセルヲ以テ一ノ微微ト

ナスヘシ又々津液ハ大黃及ヒ羊蹄ニ於ルカ如

ク間、酸クシテ時トシテハ辛裂ナルモノアリ

蓼 莖直立一二尺味辛裂白花粗穗ヲトシテ開

ク萼五片殆ント同形ニシノ瓣ノ如ク雄蕊四

莖ヨリ九莖ニ至リ葉及ヒ萼ハ透明ノ斑點ヲ

邱シ膏果ハ稍平扁ニシテ種子葉狭シ藍ハ之

1 同屬ナリ

蕎麥 葉殆シト鉤鎗状ニシテ白花傘房形ヲナ
ス萼五片雄蕊八個花柱三個膏果三角形撫實
ニ似テ其長サハ大ニ萼ニ過タリ種子葉ハ甚
タ廣シ

酸模 葉耳形或ハ鉤鎗状ニシテ草酸ニ花ハ雌
雄異株花ニシテ萼六片外者三片ハ葉ニ似テ
展開シ内者三片ハ大ニシテ花後三角形ノ膏
果ヲ蓋シハハ珠ニ大ナリ

⑤ 蕁麻科 同株花異株花或ハ雜居花ノ草木ニ
シテ葉ニハ托葉アリ正萼ハ實礎ノ離レテ實礎
ハ一子ノ果ヲ結フ

榆 草葉互生ノ真木ニシテ葉ニ先タチテ雜舌
花ヲ散ラケ雄蕊四莖ヨリ九莖ニ至リ實礎ニ
室各室ニ一卵ノ懸ケ翅果一子周邊ニ翼ノ具

無花果 互生葉ノ真木ニシテ雌花雄花雜集ニ
梨ノ如キ形チノ花林ニ團マレ果熟スレハ花

林却テ肉質トナル

桑 同株花別梗ノ穗状ヲナシ雌花ノ萼等ハ肥満シテ軟果様ノ聚果トナル雄蕊四莖花柱二莖ナリ

楮 葉心臟状ニシテ上面ハ粗糲ナレバ下面ニ

ハ柔毛アリ花雌雄異株其雌花ハ一柱具ハ小頭ニ容集シテ多肉ノ果ヲ結ビ雄花ハ穗状ヲナシテ四莖ノ雄蕊具フ

苧麻 草強剛ノ纖維皮ニ被リ毛刺ヲ具ハテ

無色ノ液ヲ含ミ葉ノ對生ス同株花穗状ニ簇生シ雄蕊萼片各四個花柱一莖實礎ニ實果ヲ結フ苧麻ハ之ト同屬異種ナリ

大麻 莖直立草皮強剛ノ纖維質ニシテ葉手状五七裂小葉披針状鋸齒アリ花雌雄異株雄花聚總狀萼蕊各五個ニシテ蕊下垂ス雌花ハ穗様ニ簇綴シ各花狭キ一苞ヲ具ヘ一葉ノ花萼ハ實礎及ヒ實果ヲ包ミ二柱頭長シ

(五) 榊科 直脉管ノ單葉ヲ互生セル真木或ハ灌

木ニシテ同株花ヲ開キ雄花ハ山毛櫨ヲ除クノ
外細長ノ葉萐花ヲナシ雌花ハ終ニ殼果ノ斗ト
ナル所ノ總苞ヲ繞ラス

櫨 春花ヲ開キテ秋實ヲ結フ雄花ハ細長ノ葉
萐狀ニ簇生シ雌花ハ孤立シ或ハ二三花聚合
シ其總苞ハ數多ノ小鱗ヨリ成リテ殼果ノ斗
トナル

栗 雄花ノ葉萐ハ長ク雌花ノ總苞ハ二三花ヲ
包ミテ終ニ殼果ノ毛毬トナリ後チ四裂ス果

ハ平圓狀ニシテ一毬内ニ在ルモノ一個ヨリ
三個ニ至ル

山毛櫨 雄性ノ葉萐花ハ小頭ニ似テ殼果ハ鈍
三角ヲナシ一斗内ニ二顆アリ余ハ上ニ同
榛 總苞葉ノ如キ斗ヲナシ端末裂テ殼果ヨリ
長シ

第二小綱 裸子類

松栢科 裸子類ノ灌木或ハ真木ニシテ大觀
葉ハ履針狀或ハ針狀ナリ花ハ異株花或ハ同株

第二百三圖



扁柏ノ花大

第二百四圖



扁柏ノ鱗ノ内面及ヒ
鱗底ノ印一對大

花水松ヲ除クノ外葉狀

ニ聚マリ雌花ハ一體枝頭

ニ在リテ花冠花葉及ヒ充

全ノ雌蕊ヲ具ヘム卵及ヒ

種子ヲ曝露シ雄花ハ數條

ノ雄蕊ヲ具ヘテ鱗ニ着リ

種子葉間一對ヨリ多クシテ時トシテハ九葉成

ハ十二葉ノ幅狀ヲナセバノ

松 針狀常綠葉二條乃至五條薄質鱗ノ腋上ヨ

リ生シ葉芽ニハ鱗アリテ同株花ノ腋ニ雌花

數多葉莖狀ヲナシテ檜果即チ木質樣ノ鱗集

テ圓錐形ヲナセルモノヲ結フ但シ檜果ノ鱗

ハ各苞ノ腋ニ生セル開放雌蕊ニシテ一對ノ

種子ヲ下邊ニ着タルモノナリ

落葉松 數多ノ針狀葉一群ヲナシテ枝條ノ突

起ニ生シ葉ヲ又嫩條ニ散在シ秋ニ至レハ凋

落ス檜果ノ鱗ハ松ノ如ク厚カラス

擬 細長形ノ常綠葉枝條ニ散在シ薄質鱗ノ檜

果ヲ生ス

杉 展針狀常綠葉枝條ノ周圍ニ頗ル密布シ葉

芽ニハ鱗ナク雌花ハ苞ヲ具ヘスシテ下邊ニ

一顆或ハ數顆ノ卵ヲ着ケ數葩相集テ圓キ葉

莖花ヲナシ熟スレハ木質ノ果トナル

扁柏 葉ハ鱗形ニシテ平扁ノ枝上ニ相重テリ

テ滿布シ果ハ橢圓形ノ數鱗相重ナルモノナ

リ

第二綱 内長部

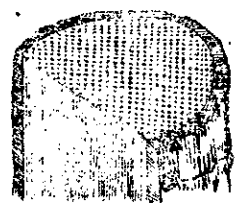
幹ハ材質糸狀ノ

シ髓質ノ間ニ散在シテ第一

第二

百五

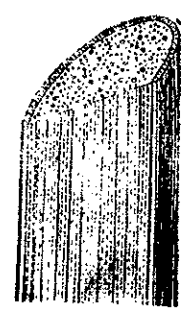
圖



數年
タル
緒
ノ幹

内長幹

第百二十六圖



初年ノ玉蜀黍ノ幹

網ノ如ク層重ニ故ニ彼
如ク毎歲一層ヲ加ヘテ其大
サヲ増サス

葉ハ平行脈絡ニシテ網狀ヲ

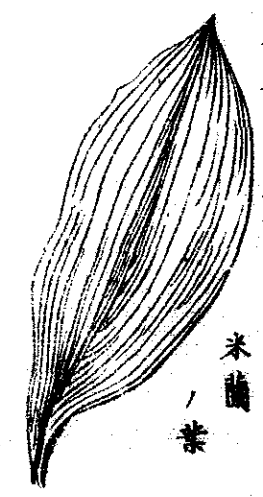
現ハサス天南星科玉孫

科等ノ葉ニ網脈絡アリ

ハ此綱ノ例外トス

花ハ各部三個若クハ六

第二百七圖



米蘭
ノ葉

平 行 脉 葉

第二百八圖



蜀芋
ノ葉

欄ニシテ五個ナル
 モノ曾テナシ
 胚ハ種子葉一片
 シテ即チ單子葉ナ
 リ蓋シ第二綱ノ植
 物ハ蒲葦其仲ニ
 ノ属ヲ除クノ外温
 帶地方ニ在ルモノ
 皆草本ニシテ真木

第二百九圖



燕ノ種子
ノ断面廓大

第二百一圖



燕子花ノ苗

ハ暖國ニ生スル異状ノモノ多シ

第一區

梭花 數多花梗ヲ具ヘヌシテ多

肉ノ軸狀穗樣若クハ小頭樣ニ聚マリテ

或ハ佛鉢ヲ有シ或ハ之ヲ具ヘサルモノ

三梭欄科

梭欄ノ類ニハ莖根ノミニシテ幹

地上ニ出サ、ルモノアリト雖モ圓筒形ノ單幹

ニシテ枝條ヲ生セス其成長スル獨リ頂芽ノリ
シテ頂上ニハ長柄ノ大葉ヲ戴タル真木ナルコ
常トス其葉攢櫚ニ於テハ羽扇ノ形キヲナシ波
斯索ニ於テハ羽狀ヲナス花ハ佛焰ヲ開キテ發
シ小ナレド大概兩性花ニシテ花被六葉二列其
外ナルモノハ萼ノ如ク内ナルモノハ花冠タル
ニ似タリ後々遂ニ漿果ヲ結フ
莖天南星科 辛烈ノ液ヲ含メル草ニシテ華葉
共ニ多少肉質ヲ帶タリ葉ハ單葉若クハ複葉ニ

シテ通常脈絡ノ網狀ナルヲ甚タシク最モ外長
部ト混シ易シ小花多肉ノ軸ニ密着シテ即チ攢
花ヲナン後々軟果ヲ結フ

天南星 單幹球根ヨリ生シテ三小葉或ハ小葉
三面以上ノ複葉ヲ出シ夏日異株花ヲ開ク花
無被ニシテ長軸ノ下部ノミニ着キ佛焰攢花
ノ上ニ至テ前面ニ其端ヲ垂ル斑杖虎掌等ハ
之ト同屬ニシテ青芋蘭藕等ハ類似ノ種屬ト
ス

白菖 葉細長刀狀ニシテ匍匐根ヨリ直立シ稜
花葉ノ如キ長莖ヨリ生シテ佛焰ヲ有セス各
小花兩性ヲ具ヘテ六葉ノ花被ト同數ノ雄蕊
アリ石菖ハ只此異種ナルニミ

第二區 有瓣花 稜花ヲナサノ又鱗狀ノ

苞即チ穎ヲ繞ラサス或ハ花冠及ヒ萼ヲ
全備シ或ハ六葉若クハ六出ノ花被花冠
ノ如キ色ヲ呈スルモノ

〔澤瀉科〕 葉多クハ橢圓樣心臟形或ハ披針狀

或ハ箭形ニシテ長柄ニ着キタル水草ナリ花ハ
葶上ニ着ク即チ花梗直チニ根ヨリ生ス花冠白
色三瓣萼綠色三片雄蕊花柱ニ坐シテ六莖ヨリ
少ナカラズ雌蕊數多圓ク相集マリ各一卵ヲ有
シ膏果ヲ結フ

慈姑 葉ハ箭形ニシテ同株花ヲ疎ラニ總狀ニ
綴リ雄花多雄蕊雌花ニ亦多雌蕊ヲ小頭ニ葉
生シテ翅果ヲ結フ

〔百合科〕 葉全チ平行脈絡ニシテ葉脚鞘ヲク

シ正花兩蕊ヲ具ヘテ花被六出同色絶テ實礎ニ
連接セスシテ花林ニ坐シ雄蕊ハ其數花被ノ出
數ニ等シクシテ藥ヲ内方ニ曲ケ雌蕊ハ一莖大
概三室一柱柱頭ハ子室ノ數ニ等シク若クハ之
ト同數ニ分裂シ破面果或ハ軟果ヲ結フ
黃精 單幹莖根ヨリ生シテ披針樣長橢圓狀ノ
葉ヲ多ク出シ葉腋ニ帶綠色ノ小花ヲ垂ル花
被筒形六出短糸ノ雄蕊其筒ノ半腹ニ立チ軟
果數子ヲ收ム但シ莖根ハ肥厚ニシテ其上面

圓跟ヲ顯ハス

米蘭 長圓狀葉ヲ細莖根ヨリ生シ小白花ヲ
細長梗ニ着テ總狀ヲナス花被鐘形六出葉ハ
珠ニ滑ラカナリ

葱 萼苞根ヨリ生シテ頂ノ總苞上ニ傘形花ヲ
開ク花被鐘形六出アリ果ハ三室黑色圓形ノ
數子ヲ收メテ成熟スレハ三硬瓣ニ破面ハ
葫 葱ト同屬異種ニシテ層根集合シ萼上ニ紫
色ノ傘形花ヲ開ク

萱草 莖即チ葶鬚根・リ生シテ脚邊ニ多ク葉
ヲ出シ頂ニ六裂花被畧漏斗狀、數大花ヲ着
ク但シ雄蕊ハ一方ニ曲リ盛花一日ヲ起ヘシ
白萼 花梗即チ葶枝分セス葉卵圓花白色漏斗
狀ニシテ雄蕊花牀ニ立チ種子平扁ニシテ翅
翼アリ

百合 單幹鱗根ヨリ起リテ根際ヨリ頂ニ至ル
ベテ多ク葉ヲ生ス花被漏斗狀六裂雄蕊其底
ニ着キ花糸藥ノ中央ヲ支ヘテ藥自在ニ動搖

ス

卷丹 葉被針狀ニシテ莖上ニ散在シ其腋ニ小
球根ヲ生ス花鐘狀反卷シ色橙黄ニシテ内面
糙澁數輪梢上ニ開ク

車前葉山慈姑 莖脚ニ二葉アリテ葉ニハ小シ
ク斑點アリ花被六裂實礎稍圓グシテ花柱長
ク藥恰モ其底ヲ着タルカ如ク花糸上ニ直立
ス

蓮石蒜科 花梗細長葉ト等シク層根ヨリ起リ

テ大概花、開ク花被六出下ノ方實礎ノ面ニ接ス故、恰ニ其頭ニ在ルカ如シ雄蕊六莖果ハ三室破面ナリ

水仙 花鱗狀ノ苞ヲ破リテ出ヅ白色盆狀ニシテ花被内ニ黃色盞形ノ筒アリ不同ノ六雄蕊其筒ニ圍マリ花糸ハ甚々短シ

月下香 漏斗狀ノ白花穗狀ニ簇生シテ花糸上ニ直立シ水仙ノ如ク花被内ニ盞形ノ筒ナク佳香強シ

〔五〕鳶尾科

鳶尾科 弱骨葉ノ多年草ニシテ或ハ莖根或ハ層根或ハ球根アリ一二ノ苞或ハ梢上葉腋ヨリ通常莖花ヲ發ス花兩性ヲ具有シテ或ハ正脣ナルモノアリ或ハ不正ナルモノアリ花被ノ筒ハ常ニ下ノ方實礎ノ表面ニ接シ恰ニ其頂上ヨリ起ルカ如シ雄蕊三莖各花被ノ外唇ニ對シテ藥ヲ外方ニ曲ケ實礎ハ三室多子破面果ヲ結ヒ花柱一個柱頭ハ三個間平扁ニシテ花被ニ類スルモノアリ

射干 莖脚ヨリ多ク刀形ノ葉ヲ生シ輻状ノ正
花支莖ニ發ス花被下ノ方實礎ニ至ルマテ六
裂シ各片卵圓長橢圓狀ニシテ黃色ニ黯色ヲ
散點シ花糸ハ連結セス柱頭ハ平扁ニシテ花
瓣ニ類シ種子ハ軟果ノ如クニシテ黑色開裂
後硬瓣去テ尚落キス

燕子花 莖根匍匐ニテ花被六出其外者三片ハ
展開シ内者三片ハ之ト互生シテ直立シ其形
ナシ外者ニ異トリテ小ナリ柱頭ハ三片恰

モ瓣ノ如クニシテ各直立シ雄蕊ニ相對ス

溪蓀 燕子花ト同屬異種ニシテ莖直立ニ三人
ニ至リ帶紫藍色ノ數花ヲ開ク但シ花被ニ總
毛ナクシテ其内者ハ外者ヨリ殊ニ小トリ

花蘭科 花不正ニシテ花被ハ前科ノ如ク實礎
ヨリ起ルニ似タレト雄蕊僅カニ一二莖ニ過
スニテ花柱或ハ柱頭ト結合スルヲ本科ノ特
トス即チ敦盛草熊谷草等ニ於ルカ如シ總ニ
蘭科ノ諸草ハ頗ル奇形ノ花ヲ生スレト切

ハ解シ難キヲ以テ其屬種ヲ示サス

第三區 穎花 稃花ヲナサス又穎ハ如ク薄シ

花被ヲ具ヘサレバ米麥ノ穀 如ク薄シ

鱗即チ穎ヲ有スルモ

禾本科 莖稈ニシテ葉脚開放セル鞘トナリ

花ハ二列ノ苞即チ穎ヲ具ヘテ其一對ハ各小花

他ノ一對ハ小穗ニ附ス蓋シ科中ノ草木ハ夥多

ニシテ殊ニ米麥黍稷等諸種ノ穀類及ヒ竹等ヒ

之ニ屬シ最モ緊要ナルモノト雖ヒ兒童ニ解シ

難クレハ敢テ他日ノ進歩ヲ待ツ

第二等 無花植物

第三綱 上長部 羊齒科 木賊科

第四綱 上長無材部 地衣科 馬鞍科

第五綱 通長部 海藻科 地衣科 芝類科

植學啟蒙卷之下

版權免許

明治十二年
十一月十五日

抄譯人

堺縣士族

松本駒次郎

當時近江國滋賀郡
白玉町八番地

大坂府平民

出版人

前川善兵衛

府下東區南久寶寺町
四丁目三十五番地